

しあわせ南流

南流山地区社会福祉協議会
広報部会事務局
会長 市川 誠
南流山 8-6-1-1-705

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策から、南流山地区社会福祉協議会の活動も影響を受けています。以下、現状について報告します。

『いきいきシニアの会』は開催中止

市主催の敬老会が中止となった翌年の2004年より、南流山小学校区にお住まいの70歳以上の方を南流山センターに招待し、地域の保育園・幼稚園、南流山小学校、南流山中学校、演芸ボランティアの方たちの演奏や踊り、そして昼食を当地区社協主催「いきいきシニアの会」で楽しんでいただけてきました。今年度は新型コロナウイルス感染症対策から会場となる南流山センターの大ホールの使用に制限を受けたことから、大変、残念ですが、「いきいきシニアの会」は開催しないことになりました。なお、喜寿（誕生日が昭和17年9月2日～昭和18年9月1日）、米寿（同；昭和6年9月2日～昭和7年9月1日）、白寿（同；大正9年9月2日～大正10年9月1日）の皆様には敬老の日が近くなりましたら、ささやかですがお祝いの品をお届けします。

「ふれあいサロン」は10月から

南流山のボランティア団体『水仙の会』が毎月第3月曜日の午前10時30分から南流山自治会館で開催の「ふれあいサロン」は新型コロナウイルス感染症対応で現在、お休み中です。10月からの再開を予定し、その開催方法について現在、検討しています。

「健康講座」は6月から

南流山福社会館で毎月第4土曜日の午前10時から開催の「健康講座」、3～5月は新型コロナウイルス感染症対応でお休みしました。6月から南流山福社会館が使用できるようになり、再開することになりました。なお、参加人数は最大40名でマスク着用、そして平熱であることが条件となります。

「南流山ひまわり会」は継続して活動中

民生委員、地域のボランティアのメンバーを中心に平成20年に発足のボランティア組織『南流山ひまわり会』が地域でお暮らしの概ね65歳以上の方（夫婦でお暮らしでも健康等に不安をお持ちの方を含む）を対象に、新型コロナウイルス感染症の感染防止に配慮をしながら訪問・見守り等の活動を継続して行っています。訪問・見守りの方法として「1. 玄関先に訪問させていただき、地域との繋がりを支援する「お元気いかがい」、「2. お住ま

いの外から「見守り」、「3. 困ったことが起きた時の連絡役」があり、希望される方法を選んでいただきます。『南流山ひまわり会』の利用を希望される方は、『南流山ひまわり会』（会長 牧野欽治、☎ 090-2557-6538）までご連絡ください。

熱中症にご用心！

日中の外出時には涼しい服装、日傘・帽子の使用、日陰を利用、水分・塩分補給などが熱中症の予防対策となります。しかし、屋内も安心とはいえません。東京都 23 区では、令和元年に 106 名の方が亡くなられ、その約 92%が屋内で亡くなられ、60 歳以上の方が約 94%を占めています。新型コロナウイルスの感染が心配で外出を控えている方もいらっしゃるかもしれませんが、室内での熱中症対策も重要です。

環境省・厚生労働省より、新型コロナウイルス感染防止の「新しい生活様式」での熱中症予防行動を示す「令和 2 年度の熱中症予防行動」が出されました。参考としてください。

令和 2 年度の熱中症予防行動

https://www.wbgt.env.go.jp/pdf/20200526_leaflet.pdf